

## スマートチョイス 最大のポイントは金利の低さ!

**蒲:** いくつかのカードローンを抱えて苦しいという話は、組合員からも聞いたことがあります。こういった情報をキャッチしたら、ろうきんを紹介しますが、具体的にはどんな商品があるんですか。

**宮島:** そういったローンの借換えや、一本化にお勧めしたいのが、ろうきんが昨年より取扱いを開始した「スマートチョイス」というカードローンです。スマートチョイスの最大のポイントが、他銀行にはない金利の低さです。ご融資限度額によって金利は変わりますが、ご融資限度額が100万円~190万円の場合は年利5.5%、200万円~290万円の場合は年利4.9%、300万円~500万円の場合は年利3.9%と非常に低金利のカードローンです。

利益を追求している大手銀行のカードローンで一本化を図るより、働く人たちに応援する我々ろうきんの商品が一番であるのは確かです。(詳しい商品概要については掲載のスマートチョイスのチラシをご参照ください)



ご融資限度額に応じた  
あんしん金利

ご融資金利 年 **3.9%**

ご融資金利 年 **4.9%**

ご融資金利 年 **5.5%**

## 借換え 負担軽減の事例

**蒲:** 借換えをしてみると、なかなかイメージがしづらいと思います。実際にあった事例を紹介してください。

**宮島:** では複数のローンをろうきんのスマー

## カードローンの借換への例

(例) 他金融機関で借入中のカードローン (2社で計300万円) をスマートチョイスで一本化した場合

銀行名	借入額	金利	当月返済額	総返済額
A銀行	200万円	9.0%	20,000円	4,264,294円
B銀行	100万円	11.5%	20,000円	1,461,975円
合計	300万円	-	40,000円	5,726,269円

### ◎ 総返済額で約155万円の負担減!

	借入額	金利	当月返済額	総返済額
ろうきん	300万円	3.9%	30,000円	4,168,417円

金利は年利。最終約定まで金利の変更がなかったとして概算計算。試算はあくまでも概算ですので、将来の金利動向や返済状況等によって、試算結果と異なる場合があります。

トチョイスで借り換えた場合の事例をご紹介します。他金融機関で借入中のカードローン2社で300万円をスマートチョイスで一本化した場合、総返済額で約155万円も減り、毎月の返済負担も1万円減りました。総額に着目しがちですが、毎月の返済額軽減は、大きいのではないのでしょうか。借り換える前より、毎月他の事にお金を使えますし、貯蓄にまわせば旅行にだって行けるかもしれません。是非、現在複数のローンを抱えている組合員の方がいらっしゃいましたら、ろうきんスマートチョイスをご活用頂きたいと思ます。

## 住宅ローン 見直しのポイント

**蒲:** では続いて、住宅ローンの借換えについてご説明ください。

**宮島:** 昨今、マイナス金利の影響で住宅ローンの金利が下がっておりますので、住宅ローンの見直しをするなら今がチャンスです。家計の中でも出費の占める割合が高いのが住宅ローンの返済です。ライフプランの中でも住宅の購入は最も大きな買い物の一つです。住宅ローンは他のローンと比べると金額が高く、返済期間も長いので、借換えによって大きく得をし、家計にゆとりが生まれる可能性があります。

## 借換え 借換えによるメリットの確認方法

**蒲:** 自分が借りている住宅ローンが、借換えによるメリットの確認方法について教えてください。

**宮島:** まずは返済予定表(償還予定表)を探してみてください。現在借入されている金融機関から、半年に一回ぐらいの頻度で送られてきているはず。ろうきんにご連絡頂き、返済予定表をご提出頂ければ、無料で借換えシミュレーションをおとりします。

また近畿ろうきんホームページにも借換えシミュレーションをご用意しています。(近畿ろうきんホームページ <http://www.rokin.or.jp> → 「かりる」 → 「ローンシミュレーション」 → 「住宅ローン借換えシミュレーション」) 現在の借入残高、毎月の返済額、金利をご入力いただければ借換え後の返済額が画面上でわかります。そちらもご活用ください。

## 新規で住宅ローン ろうきんで 住宅ローンを申し込むメリット 「住宅プラス500」

**蒲:** 住宅ローンの借換えは分かりました。これから消費税の増税も控えているし、住宅を購入する人も増えると予想されます。新規で住宅ローンをろうきんに申し込むメリットはあるのでしょうか。

**宮島:** 昨年の9月から、画期的な住宅ローンの商品の取り扱いを開始しました。「住宅プラス500」という商品です。

こちらは、新たに住宅を建築・購入される際にご利用頂ける商品ですが、一般的な住宅ローンと大きく違う点は、住宅ローンに最高500万円まで、他金融機関

**蒲:** では、住宅ローンを見直すポイントはなんのでしょうか。

**宮島:** まずは、現在借入をされている住宅ローンの金利を確認してください。

ろうきんの住宅ローンの場合、金利引き下げ適用後の金利は変動金利型の場合、年利0.625%。固定金利選択型10年の場合、年率1.35%。(※金利引き下げ条件等の詳しい商品概要については掲載のチラシをご参照ください。)となっております。それよりも高い金利で借りられている場合、得が出る可能性があります。

**蒲:** 金利が借換えによって低くなったとしても、住宅ローンの借換えをするのは諸費用がかかるのでは。

**宮島:** おっしゃる通りです。借換えをするにあたり、ろうきんでは事務手数料は無料ですが、保証料や抵当権抹消費用等の諸費用がかかりますが、金利によってはそれを差し引いても数百万円の得が出る可能性があります。例えば下記のような条件の場合、金利が2.65%低くなることで毎月の返済額は14,172円少なくなる結果に。

総返済額に関しては、なんと3,422,279円もの軽減ができますので、諸費用として掛かったお金を差し引いても3,077,056円得になります。そのお金で車を買うこともできます。



## 住宅ローンの借換への例

現在、お借入の他行住宅ローン		金利年1.35%の住宅ローンにお借換え	
借入残高	¥10,733,150	借入残高	10,733,150
金利	4.0%	金利	1.35%
毎月返済額	¥64,174	毎月返済残高	¥50,002
残返済期間	20年6カ月	残返済期間	20年6カ月
年間返済額	¥770,088	年間返済額	¥600,024
総返済額	¥15,722,666	総返済額	¥12,300,487
		諸費用	¥345,123

### ◎ 総支払額は約307万円もおトクに!

※上記は概算であり、将来の金利動向やお借入内容によっては試算結果と異なる場合があります。

すべての勤労者の笑顔のために 近畿ろうきん

ローンをもとめて一本化

ろうきん 住宅プラス500

金利引き下げ適用後のご融資金利

変動金利型	固定金利選択型10年	全期間固定金利型
店頭表示金利 年2.475%から年マイナス1.85%	店頭表示金利 年2.450%から年マイナス1.60%	店頭表示金利 年3.20%から年マイナス1.85%
年 <b>0.625%</b>	年 <b>0.85%</b>	年 <b>1.35%</b>

でご返済中の無担保ローンの借換え費用や、新居でご利用される家具・カーテン・家電等の家財購入費用も合算することができるとい点です。

一般的に、有担保のローンである住宅ローンと比べて、無担保のローンである自動車ローン・教育ローン・

梅田支店営業担当の皆さん



## ミニ雑学 ろうきんの成り立ち原点



松田代理

ろうきんの設立の背景は、第二次世界大戦敗戦後の1950年までさかのぼります。

敗戦後、経済復興を急ぐ当時の日本では、金融機関は国民から集めたお金の多くを、国や企業へ投資し、労働者に貸すことはありませんでした。このため、生活費に困った労働者は、高利貸しや質屋などから高い金利で借りるしか方法が無く、利息の負担や過酷な取り立てに苦

しんでいました。1980年前後に起こったサラ金パニックでは、高利で借りた方が返済不能になり、自殺者も出るなど大きな社会問題にもなりました。

こうしたなか1950年、岡山県では岡山生協連の呼びかけから、兵庫県では労働組合の呼びかけから、「労働者のための銀行」として「労働金庫」の設立をきっかけに、47都道府県すべてに労働金庫(ろうきん)が設立され、その後、1998年、近畿地方での近畿ろうきんの誕生をはじめとして、地域での統合が進み、現在では全国に13の(ろうきん)がそれぞれ独立した事業体として運営されています。